

科目番号 14

授業科目名： 教育相談の理論と 方法	講義日： 2月 9日（土） 2月16日（土）	単位数： 1単位	担当教員名： 清水 貴裕 担当形態： 単独
科 目	教職に関する科目		
施行規則に定める 科目区分	生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目		
授業の到達目標及びテーマ 「教育相談について理解を深め、指導実践への応用について考える。」 到達目標 (1) 中学校における教育相談について理解したことの要点をまとめ、自分の考えを伝えることができる。 (2) 教育相談について学んだ事柄をどのように自分の教育実践に活かすことができるかについて具 体的な提案をすることができる。			
授業の概要 教育相談に役立つカウンセリングの理論と技法について、講義と演習を通して、基本的な内容を学 習する。学校教育における教育相談の位置付けや、教育相談におけるカウンセリング的アプローチ の重要性について理解を深めた上で、カウンセリング技法の習得に向けての講義・演習を行う。ま た、児童生徒が抱えるストレスや抑うつ・不安といった情緒面の問題、不登校やいじめなどの問題 行動の理解の仕方と援助方法を講義と演習を通して身に付けられるようにする。			
授業計画（各回90分） 第1回：教育相談とカウンセリングマインド 第2回：教育相談における生徒理解の重要性とその特徴 第3回：教育相談における面接技法1（リソース探し） 第4回：リソース探しを用いた事例検討 第5回：RCRT（Role Construct Repertory Test）を用いた生徒理解 第6回：教育相談における面接技法2（解決志向的かかわり） 第7回：解決志向的面接技法を用いた事例検討 第8回：まとめと試験			
テキスト：配付資料を用いる。			
参考書・参考資料等 生徒指導提要			
学生に対する評価 到達目標（1） 講習中の課題や演習への取り組みと試験 50% 到達目標（2） 講習中の課題や演習への取り組みと試験 50%			